

遂行に欠かせないもので、将来的な運用コスト抑制や業務の効率化につながることがあります。



討論

会派の構成人数により文字数に違いがあります。

市内小・中学校体育館への空調設置推進を評価し賛成

あおぞらひまわりの会(星野 郁 議員)

小学校施設整備事業費及び中学校施設整備事業費に係る補正予算は、市内小・中学校の体育館に空調設備を設置するための準備を進めるものであります。設置の対象となるのは、ひばりが丘小学校、相模が丘小学校、西中学校、栗原中学校、南中学校の5校であり、全校への空調設置は令和10年度の完了を目指していると

のことでした。児童及び生徒の学習環境の改善や、災害時の避難所としての機能向上に資する事業として大いに評価し、賛意を表します。



市民生活を支える補正予算と通園支援制度に賛意

座間市公明党(鈴木 一寿 議員)

議案第62号は、障がい者自立支援給付等事業費や保育所等給付費の増額、小・中学校体育館空調設備設置準備など、市民の生活基盤を支えるための補正予算であり、総括質疑では、障がい福祉サービス利用の増加が全国的な傾向であること、本市として必要な支援体制を維持するためであることが示されました。体育馆への空調設備の設置は、近年の猛暑対策、災害時には避難所としての機能を高める重要な取組です。また、行政事務のデジタル化に伴うシステム拡充は、現場業務の円滑な遂行に欠かせないので、将来的な運用コスト抑制や業務の効率化につながることがあります。

期待されることから、増額は妥当と判断し、本補正予算に賛意を表します。そして、議案第68号の座間市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例についても、多様な利用ニーズへの配慮など今後の制度運用の土台として適切に機能するとともに、必要な改善や充実が図られていくことを期待し、賛成します。

今後の計画実行に期待し賛意

新政いさま(大矢 新一郎 議員)

議案第62号は、障がい者自立支援給付等事業費や保育所等給付費の増額、小・中学校体育館空調設備設置準備など、市民の生活基盤を支えるための補正予算であり、総括質疑では、障がい福祉サービス利用の増加が全国的な傾向であること、本市として必要な支援体制を維持するためであることが示されました。体育馆への空調設備の設置は、近年の猛暑対策、災害時には避難所としての機能を高める重要な取組です。また、行政事務のデジタル化に伴うシステム拡充は、現場業務の円滑な遂行に欠かせないので、将来的な運用コスト抑制や業務の効率化につながることがあります。

座間南林間線道路改良工事事業に係る繰越明許費は、国庫補助金の内示状況を踏まえ、一般財源の支出を極力抑制しつつ、事業を継続するための財政運営上の判断です。用地取得が着実に進捗していることや、鉄道事業者との協議も慎重かつ継続的に進めていることから、事業を止めることがなく、前進させていく姿勢は

後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算に反対

日本共産党座間市議団(星野 久美子 議員)

この補正予算は、子ども・子育て支援金制度に向けたシステム改修費です。子ども・子育てを支援する制度は必要ですが、財源確保の方法が間違っています。そもそも後期高齢者医療保険料を含む公的医療保険料に子ども・子育て支援金を上乗せ徴収することや、社会保障制度の弱体化、後期高齢者など弱い立場の人々への

請願・陳情の提出について

請願・陳情はいつでも受け付けています。提出された請願・陳情は年4回開催される定例会において審査されます。

請願・陳情の記入例は市議会のホームページをご覧ください。

なお、提出の際にご不明な点や定例会ごとの締切日は、議会事務局にお問い合わせください。

☎ 046(2552)8872

陳情者が行った市内の訪問及び通所介護事業所への調査の結果、市内事業所の約3割が赤字の経営状態であり、特に訪問介護事業所では半数が赤字と回答しています。高齢化されるよう、持続可能な介護保険制度であるために、これらの中情に賛成します。

徒の教育環境及び健康面への配慮として意義のある事業であり、災害時の避難所である学校教育及び災害対策の視点は、前進させる重要な投資です。

議案第62号の一般会計補正予算は、本市の喫緊の課題に対応した財政措置です。特に小・中学校体育館への空調設備の設置は、熱中症リスク

の軽減と学習環境の充実を図り、本市が掲げる「共に学び、健やかに育つまちづくり」を実現するよう、持続可能な介護保険制度であるために、これを賛成します。

討論 (12月22日)

(会派に属さない議員)

星野郁 (あおぞらひまわりの会)、鈴木一寿 (座間市公明党)、長瀬未紗 (会派に属さない議員)、沖永明久 (会派に属さない議員)

会派に属さない議員 (片岡 将志 議員)

議案第62号の一般会計補正予算は、本市の喫緊の課題に対応した財政措置です。特に小・中学校体育館への空調設備の設置は、熱中症リスク

の軽減と学習環境の充実を図り、本市が掲げる「共に学び、健やかに育つまちづくり」を実現するよう、持続可能な介護保険制度であるために、これを賛成します。

議案第62号の一般会計補正予算は、本市の喫緊の課題に対応した財政措置です。特に小・中学校体育館への空調設備の設置は、熱中症リスク